

## 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成26年7月4日

<b>施設名</b>	春野総合運動公園	<b>所管課名</b>	土木部公園下水道課
------------	----------	-------------	-----------

### 1 施設の概要

<b>指定管理者名</b>	財団法人 高知県スポーツ振興財団	<b>指定期間</b>	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
<b>施設所在地</b>	高知市春野町芳原		
<b>事業内容</b>	1, 施設の運営に関する業務 ・施設及び設備の利用に関する業務 ・施設等の利用料金の徴収等 2, 施設等の維持管理に関する業務 ・運動施設管理業務 ・植栽管理業務 ・施設等保守管理業務 ・清掃業務 ・警備業務 3, 公園全般に係るその他の業務 ・利用案内、関係機関等との連携・協力、要望・苦情処理、緊急事態の対応		
<b>施設内容</b>	公園面積59.7ha、供用日：1月4日から12月28日、供用時間：8:30～17:00 運動施設(野球場：20,900㎡・収容人員16,000人、陸上競技場：400mトラック・収容人員25,000人等) 遊戯施設(ちびっこ広場、散策道、展望台) 便益施設(管理事務所、駐車場、トイレ、シャワー) その他の施設(宿泊施設、飲食店、売店)		
<b>職員体制</b>	職員：2人 定期職員：26人 短期職員：11人 合計：39人		

### 2 収支の状況

単位：円

		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)
収入	県支出金	198,403,000	198,203,000	217,956,000
	使用料・手数料	67,357,280	70,120,110	65,829,000
	その他	2,057,970	9,701,583	2,512,000
	収入計 (a)	267,818,250	278,024,693	286,297,000
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	186,662,271	201,859,958	203,703,000
	人件費	80,319,861	83,666,545	82,594,000
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	266,982,132	285,526,503	286,297,000
収支差額 (a) - (b)		836,118	-7,501,810	0

### 3 利用状況

	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	461,726	532,281	540,000
②利用者意見等の反映	<p>○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>・水泳場、体育館、陸上競技場において、アンケート調査を実施(通年・意見箱設置)調査結果や要望を受け、パークゴルフ場の改修や、プロキャンプ用ピッチングマシンの購入等を行った。</p> <p>また、要望の多いテニスコート、トレーニングルームの正月営業を、引き続き実施した。</p> <p>○その他</p> <p>・昨年に続き、陸上競技場の供用日時を変更し、1月2日、3日に都道府県駅伝大会の強化合宿練習会のために使用を認めた。</p> <p>・犬のノーリードや糞の後始末等マナー違反に対して、看板による注意喚起と職員による定期的巡回指導を行った。</p>		
③その他特記事項			

### 4 平成25年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	<p>協定書、仕様書及び事業計画に基づく適正な運営管理が実施された。</p> <p>例年、スポーツキャンプやイベントの誘致協力を努めており、観光コンベンション協会との連携も図られた。</p> <p>昨年度に引き続き「高知龍馬マラソン」が約5,000人の参加者を迎えて開催され、また「ねんりんピック開会式」には約3万人が参加した。</p> <p>利用調整会議等の機会に要望を聞き取り、ニーズに応じて自主事業を実施した。</p> <p>維持・修繕費は、落雷による緊急修繕に対応するため増大したが、保険料等を活用し適正に対応した。</p> <p>光熱水費については、電気料金値上げに加え、夏季の渇水期の水道使用増、配管からの漏水等を合わせ、10,000千円以上の支出超となった。</p> <p>植栽管理について、高所作業車を購入し専門職員を配置して、直営で行える体制づくりを行い、組織の能力向上と作業コスト削減両方を実現した。</p>
②利用者サービスの維持向上	<p>プロキャンプの状況や各チームの要望等を積極的に把握し、各チームの希望する硬さでグラウンドコンディションを迅速に調整するなど、高い評価を得た。</p> <p>例年に引き続き、施設の改善、正月営業等により、利用者サービスの向上を図った。</p> <p>好評だった自主事業は継続し、さらに新たな自主事業を展開した。</p>
③利用実績	<p>利用人数は大幅に増加した(前年比約70,000人)。これは、ねんりんピック(10月)やプロ野球のプレシーズンマッチの開催等が主な要因である。加えて、日頃の利用者サービスの維持向上に努めてきた成果として、評価できる。</p>
④収支の状況	<p>利用料収入は増加した(前年比約280万円)。増加の要因は、観光コンベンション協会等との連携により、韓国プロ野球チームのキャンプが、約1ヵ月間新規に行われたこと等による。</p> <p>しかし、①で挙げたように光熱水費が増加し、決算額は赤字となった。</p>
総合評価	<p>協定書、仕様書及び事業計画の内容、目標に基づく管理運営業務が実施されたこと認められるが、水道料については、今後適正に管理していく必要がある。</p> <p>例年どおりキャンプの評価は高く、来年度以降も春野で実施したいという声が多い。</p> <p>様々な課題や苦情への対応及び積極的な職員の研修参加等により、ノウハウが年々積み上げられ、運営に活かされている。</p>

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの  
 B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの  
 C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの  
 D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの